



第22回日本クリティカルケア看護学会学術集会 ランチョンセミナー6

ICUにおける 口腔ケアの盲点と解決策

～ケア方法によっては咽頭の菌量が増加!?!～

ICUでは口腔清掃がルーチンケアとして行われ、VAP予防効果も期待されていますが、そのエビデンスは明らかでないとされてきました。その背景の一つに、方法や技術の差により有効な口腔清掃が必ずしもなされているとは限らない現状があります。

演者は口腔清掃後の咽頭菌量の増加に着目し、迅速評価が可能な口腔内細菌カウンタや、菌垢の飛散を抑える吸引機構付き歯ブラシを臨床で使用しています。

「磨いている≠磨けている」という視点から、専門的立場で口腔清掃の勘所を紹介します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

座長

宇都宮 明美 先生

関西医科大学
看護学部・看護学研究科 教授

演者

岸本 裕充 先生

兵庫医科大学
医学部 歯科口腔外科学講座 教授

日時

2026年 **6月28日** 12:10～13:10

場所

大阪公立大学 森之宮キャンパス **第1会場**

共催

第22回日本クリティカルケア看護学会学術集会
パナソニック株式会社、ニプロ株式会社

Panasonic

NIPRO